

地元祭礼で地域貢献 神輿接待所にSS提供

イ
タ
バ
シ

(みこし)の担ぎ手に
飲食を振る舞う「接待
所」として提供した。
接待所の提供は地域貢
献の一環として同社が
二十年以上も続けてい
るもので、地元弁天町
に定着している。いつ
もは給油客のオアシス
となるSSが、この日

ばかりは神輿と担ぎ手
らにとって最高の「癒
しの場」と化した。

各地を練り歩いた神
輿が「ワッショイ、ワ
ッショイ」のかけ声と
ともに弁天町SSに到
着した夕方、自らも法
被を着て出迎えた板橋
邦夫会長は「地域と一
緒に発展することが、
わが社の基本理念の一
つ。地元商店と一体と

【新宿区＝東京】昭
和シエル系特約店のイ
タバシ(本社東京都新
宿区弁天町＝板橋考史
社長)はこのほど行わ
れた地元・赤城神社の
祭礼で弁天町SS(山
本巨人店長)を神輿



神輿接待所となった弁天町SS



板橋会長(右端)、板橋社長(左端)と家族

なり活性化を目指して
毎年、神輿の接待所を
提供している」と、地
域との共生を重視した
SS経営を追求する姿
勢をあらためて強調。
接待所となった弁天
町SS店頭では、板橋
会長夫人、板橋社長夫
人をはじめ山本店長、
SSスタッフの家族が
心を込めたサンドイッ
チやおにぎり、煮込み
などの手づくり料理を
満喫、空腹状態から
“満タン”となった担
ぎ手らは、再び赤城神
社へと練りを再開し
た。「弁天町は、今で
は都内でも数少ない下
町風情が残る地区。担
ぎ手が他地区からも参
加するなど年々、地元
以外からも注目され、
地域活性化に貢献して
いる」の声も聞かれた。